

後援会会報

福井工業大学
後援会

35

〒910-8505 福井市学園3丁目6番1号
電話(0776)29-2620【大学代表】



南園研究室では、放射線(β 線)を検出する高感度核磁気共鳴(β -NMR)を使って、新しい機能を持った物質を探るため、核反応で出来た放出核を結晶に注入してその振る舞いを観察したり、空孔や表面に原子1個を留めてその動きを調べる基礎研究を行なっている。また研究を通じて新しい機能を持った半導体や超伝導体、永久磁石などの素子を設計することをめざしている。



原子力と放射線の、基礎から 専門技術までをしっかりと実践的に学ぶ。



ごあいさつ

福井工業大学後援会

会長 文珠四郎 博

今 年の夏は連日大変な猛暑続きでしたが、いつしか残暑の季節も過ぎまして秋の気配を感じさせる今日この頃、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

先般、平成十九年度福井工業大学後援会定期総会が開催され、役員改選の結果、会長職に推薦され心ならずもお引き受けることになりました。もとより微力ではありますが、皆様のご協力を得て頑張っております。たいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

さて、後援会活動の柱となっている地区別懇談会は、五月二十六日から六月二十四日まで全国十七会場で開催されました。大学の先生方には大変お忙しい中を向ういていただき、熱心にまた親切にご相談くださりまして無事終えることができました。お礼と感謝を申し上げます。また、各地区の理事の皆さんにも何かとご協力をいただき、誠にありがとうございました。

会員皆様方の最も関心の深い就職状況につきましては、ご存知のとおり、世の景気も漸く上向きと評され、就職状況にも明るい兆しが見えて来ますし、また、二〇〇七年問題を優遇した多くの企業では、後継者確保のため新卒者の採用を前倒して実施されたようです。しかし、学生の就職環境は激変してきていると言われ、力強い努力がなければ何事も日なたの恩恵に預かれない厳しさは一層であると思われれます。

こうした背景の中で、大学ご当局におかれましては地区毎の就職担当の先生方による企業開拓を始め、就職対策セミナーの開催、学内企業合同説明会、個別指導等、学生の就職に向けて積極的に取り組んでいただいております。心から感謝申し上げます。

ところで、別紙ご案内のとおり本年度も保護者の方を大学祭に招待し、大学をより良く知ってもらおうと「保護者キャンパス見学会・講演

会及び懇談会」を開催することになりました。大変素晴らしい研究設備や実験室が充実しており、新設のFUTタワーでは授業や就職支援・学習支援・学生生活支援等の拠点として本格稼働をしています。また、当日は特別講演会等も予定されており、是非この機会にご見学に来ていただきたく思います。

最後になりましたが、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶いたします。



会員各位

定期総会報告について

五月二十六日午後一時から、本学福井キャンパスに多数の会員の方がご出席下さり、平成十九年度後援会定期総会が開催されました。その結果を次のとおりご報告致します。

記

- 一、平成十八年度事業報告の件
事務局より別記、第1のとおり報告
- 二、平成十八年度決算承認の件
事務局より決算報告
監事より監査報告
別記、第2のとおり一同承認
- 三、平成十九年度事業計画案並びに予算案の件
事務局より説明
別記、第3および第4のとおり一同承認
- 四、平成十九年度役員選出の件
規約第六条により役員選出
別記、第5のとおり一同承認

別記 第1

平成18年度 事業報告

| 月 | 主要行事 | 大学関連行事 | 主なクラブ活動 |
|----|---|---|---|
| 4 | 後援会会報第32号発行 | 地区就職開拓 厚生補導 就職指導 学内企業合同説明会 | 第45回全日本競歩輪島大会 |
| 5 | 後援会役員会 (5/20) 後援会定期総会 (5/20) 福井地区懇談会 (5/20) | 五月祭 学園創立57周年 (5/16) 自己発見レポート事後指導会 地区別合同就職指導会 | |
| 6 | 地区懇談会 新潟・岐阜・和歌山・東京・山形・ 滋賀・香川・静岡・三重・石川・ 富山・長野・愛知・京都・兵庫・ 大阪・福知山 | | 第55回全日本大学野球選手権大会 第75回日本学生陸上競技対校選手権大会 第55回全日本学生柔道優勝大会 |
| 7 | | | 第54回全日本学生剣道選手権大会 第50回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦 第49回全国空手道選手権大会 第22回日本ジュニア陸上競技選手権大会 第30回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント |
| 8 | | | 第42回全日本学生カヌー選手権大会 第54回全日本学生弓道選手権大会 第37回全日本学生弓道遠的選手権大会 第29回全日本大学軟式野球選手権大会 |
| 9 | 後援会会報第33号発行 | | 2006全日本学生チャンピオンシップ 第4回全日本学生フォーミュラ大会 第31回全日本競歩根上大会 天皇杯サッカー選手権 |
| 10 | 保護者キャンパス見学会・講演会及び 懇談会 後援会役員会 | 大学祭 (10/7～9) 就職ガイダンス 職業興味検査 産業職業研究セミナー | 第54回全日本学生剣道優勝大会 第45回全日本50km 競歩高島大会 平成18年度日本カヌー フラットウォーターレーシング選手権大会 第25回全日本学生柔道体重別選手権大会 第37回明治神宮野球大会 東海・北陸・愛知大学連盟代表決定戦 |
| 11 | | 産業職業研究セミナー 就職ガイダンス 就職試験対策セミナー 企業人材養成講座 | 全日本学生馬術競技大会 第50回全日本大学空手道選手権大会 第8回全日本学生柔道体重別団体優勝大会 |
| 12 | | 就職試験対策セミナー 就職ガイダンス 企業人材養成講座 | 全日本学生馬術選手権大会 全日本バレーボール選手権大会 第55回全日本大学サッカー選手権大会 |
| 1 | | | 第90回日本陸上競技選手権大会男子・女子2km 競歩大会 |
| 2 | | 学内企業合同説明会 | |
| 3 | | 学位記授与式 | |

別記 第2

平成18年度 収支決算書

福井工業大学後援会

平成18年4月1日～平成19年3月31日

[収入の部]

(単位 円)

| 項 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 異 | 備 考 |
|---------|------------|------------|-----------|---------------|
| 会 費 | 18,832,500 | 18,547,500 | △ 285,000 | |
| 会 費 | 18,832,500 | 18,547,500 | △ 285,000 | @7,500×2,473名 |
| 雑 収 入 | 500 | 8,759 | 8,259 | 預金利子 |
| 雑 収 入 | 500 | 8,759 | 8,259 | |
| 繰 越 金 | 10,673,514 | 10,673,514 | 0 | |
| 前年度繰越金 | 10,673,514 | 10,673,514 | 0 | |
| 収 入 合 計 | 29,506,514 | 29,229,773 | △ 276,741 | |

[支出の部]

(単位 円)

| 項 目 | 予 算 額 | 決 算 額 | 差 異 | 備 考 |
|---------|------------|------------|-------------|--|
| 会 議 費 | 700,000 | 564,019 | △ 135,981 | |
| 会 議 費 | 700,000 | 564,019 | △ 135,981 | 定期総会諸経費等 |
| 需 要 費 | 180,000 | 170,303 | △ 9,697 | |
| 消 耗 品 費 | 40,000 | 30,303 | △ 9,697 | 事務用消耗品 |
| 通 信 費 | 80,000 | 80,000 | 0 | 定期総会、役員会等案内発送 |
| 印 刷 費 | 60,000 | 60,000 | 0 | 同上案内、資料等印刷代 |
| 事 業 費 | 19,100,000 | 18,052,928 | △ 1,047,072 | |
| 厚生補導費 | 500,000 | 60,000 | △ 440,000 | 国際学会費別代 |
| クラブ活動費 | 7,000,000 | 7,000,000 | 0 | クラブ活動補助等 |
| 就職開拓費 | 5,120,000 | 5,120,000 | 0 | 企業向けパンフレット作成費・合同説明会経費・就職開拓費・企業就職研究会等補助 |
| 就職指導費 | 980,000 | 980,000 | 0 | 進路の手引・就職講座経費・都道府県別進路先一覧補助 |
| 地区活動費 | 3,300,000 | 3,159,302 | △ 140,698 | 地区懇談会諸経費等 |
| 創立記念積立金 | 200,000 | 200,000 | 0 | 創立60周年記念用積立金 |
| 会報発行費 | 2,000,000 | 1,533,626 | △ 466,374 | 年2回発行諸経費 |
| 慶 弔 費 | 200,000 | 45,102 | △ 154,898 | |
| 慶 弔 費 | 200,000 | 45,102 | △ 154,898 | |
| 旅 費 | 700,000 | 697,500 | △ 2,500 | |
| 旅 費 | 700,000 | 697,500 | △ 2,500 | |
| 大学祭補助費 | 1,000,000 | 750,000 | △ 250,000 | |
| 大学祭補助費 | 1,000,000 | 750,000 | △ 250,000 | |
| 予 備 費 | 7,626,514 | 95,575 | △ 7,530,939 | 通信費・印刷費不足分等 |
| 予 備 費 | 7,626,514 | 95,575 | △ 7,530,939 | |
| 繰 越 金 | 0 | 8,854,346 | 8,854,346 | |
| 次年度繰越金 | 0 | 8,854,346 | 8,854,346 | |
| 支 出 合 計 | 29,506,514 | 29,229,773 | △ 276,741 | |

《積立金会計》

(単位 円)

| 名 称 | 前年度残高 | 今年度積立金 | 今年度取り崩し額 | 今年度末残高 | 備 考 |
|-------------|-----------|---------|----------|-----------|-----|
| 創立60周年記念積立金 | 2,100,000 | 200,000 | 0 | 2,300,000 | |

上記の収支決算について監査しました結果、適正であることを確認いたしました。


平成19年5月7日

福井工業大学後援会

監事

近藤 恭弘 

監事

上田 浩一 

別記 第3

平成19年度 事業計画

| 月 | 主要行事 | 大学関連行事 | 主なクラブ活動 |
|----|---|---|---|
| 4 | 後援会会報第34号発行 | 地区就職開拓 厚生補導 就職指導 学内企業合同説明会 (4/20・21) | 第46回全日本競歩輪島大会 |
| 5 | 後援会役員会 (5/26) 後援会定期総会 (5/26) 福井地区懇談会 (5/26) | 五月祭 (5/19・20) 学園創立58周年 (5/15) 自己発見レポート事後指導会 地区別合同就職指導会 | |
| 6 | 地区懇談会 (17会場 (6/9～6/24)) 新潟・岐阜・和歌山・東京・山形・ 滋賀・香川・静岡・三重・石川・富山・ 長野・愛知・京都・兵庫・大阪・福知山 | | 第56回全日本大学野球選手権大会 第76回日本学生陸上競技対校選手権大会 第56回全日本学生柔道優勝大会 第26回東日本大学バレーボール選手権大会 |
| 7 | | | 第55回全日本学生剣道選手権大会 第51回全日本学生空手道選手権大会並びに東西対抗戦 第50回全国空手道選手権大会 第23回日本ジュニア陸上競技選手権大会 第31回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント |
| 8 | | | 第43回全日本学生カヌー選手権大会 第55回全日本学生弓道選手権大会 第38回全日本学生弓道遠的選手権大会 第30回全日本大学軟式野球選手権大会 |
| 9 | 後援会会報第35号発行 | | 2007全日本学生陸上競技チャンピオンシップ 第5回全日本学生フォーミュラ大会 第32回全日本競歩根上大会 天皇杯サッカー選手権 第83回日本学生選手権水泳競技大会 |
| 10 | 保護者キャンパス見学会・講演会及び 懇談会 後援会役員会 | 大学祭 (10/6～8) 就職ガイダンス 職業興味検査 産業職業研究セミナー | 第55回全日本学生剣道優勝大会 第46回全日本50km 競歩高島大会 平成19年度日本カヌー フラットウォーターレーシング選手権大会 第26回全日本学生柔道体重別選手権大会 第38回明治神宮野球大会 東海・北陸・愛知大学連盟代表決定戦 |
| 11 | | 産業職業研究セミナー 就職ガイダンス 就職試験対策セミナー 企業人材養成講座 | 全日本学生馬術競技大会 第51回全日本大学空手道選手権大会 第9回全日本学生柔道体重別団体優勝大会 |
| 12 | | 就職試験対策セミナー 就職ガイダンス 企業人材養成講座 | 全日本学生馬術選手権大会 全日本大学バレーボール選手権大会 第56回全日本大学サッカー選手権大会 |
| 1 | | | 第91回日本陸上競技選手権大会男子・女子2km 競歩大会 |
| 2 | | 学内企業合同説明会 | |
| 3 | | 学位記授与式 | |

別記 第4

平成19年度 収支予算書

福井工業大学後援会

平成19年4月1日～平成20年3月31日

[収入の部]

(単位 円)

| 項 目 | 前年度予算額 | 決 算 額 | 増 減 | 備 考 |
|---------|------------|------------|-------------|---------------|
| 会 費 | 18,832,500 | 17,055,000 | △ 1,777,500 | |
| 会 費 | 18,832,500 | 17,055,000 | △ 1,777,500 | @7,500×2,274名 |
| 雑 収 入 | 500 | 800 | 300 | |
| 雑 収 入 | 500 | 800 | 300 | 預金利子 |
| 繰 越 金 | 10,673,514 | 8,854,346 | △ 1,819,168 | |
| 前年度繰越金 | 10,673,514 | 8,854,346 | △ 1,819,168 | |
| 収 入 合 計 | 29,506,514 | 25,910,146 | △ 3,596,368 | |

[支出の部]

(単位 円)

| 項 目 | 前年度予算額 | 決 算 額 | 増 減 | 備 考 |
|---------------|------------|------------|-------------|----------------------------|
| 会 議 費 | 700,000 | 700,000 | 0 | |
| 会 議 費 | 700,000 | 700,000 | 0 | 定期総会諸経費等 |
| 需 要 費 | 180,000 | 230,000 | 50,000 | |
| 消 耗 品 費 | 40,000 | 40,000 | 0 | 事務用消耗品 |
| 通 信 費 | 80,000 | 110,000 | 30,000 | 定期総会、役員会等案内発送 |
| 印 刷 費 | 60,000 | 80,000 | 20,000 | 同上案内、資料等印刷代 |
| 事 業 費 | 19,100,000 | 19,222,000 | 122,000 | |
| 厚 生 補 導 費 | 500,000 | 500,000 | 0 | 国際学会餞別代・教職員と学生との懇話会諸経費 |
| ク ラ ブ 活 動 費 | 7,000,000 | 7,000,000 | 0 | クラブ活動補助等 |
| 就 職 開 拓 費 | 5,120,000 | 5,242,000 | 122,000 | 就職インフォメーション・合同説明会経費・就職開拓費等 |
| 就 職 指 導 費 | 980,000 | 980,000 | 0 | 進路の手引・就職講座経費・進路先一覧等補助 |
| 地 区 活 動 費 | 3,300,000 | 3,300,000 | 0 | 地区懇談会諸経費等 |
| 創 立 記 念 積 立 金 | 200,000 | 200,000 | 0 | 創立60周年記念用積立金 |
| 会 報 発 行 費 | 2,000,000 | 2,000,000 | 0 | 年2回発行諸経費 |
| 慶 弔 費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 慶 弔 費 | 200,000 | 200,000 | 0 | |
| 旅 費 | 700,000 | 750,000 | 50,000 | |
| 旅 費 | 700,000 | 750,000 | 50,000 | |
| 大 学 祭 補 助 費 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 大 学 祭 補 助 費 | 1,000,000 | 1,000,000 | 0 | |
| 予 備 費 | 7,626,514 | 3,808,146 | △ 3,818,368 | |
| 予 備 費 | 7,626,514 | 3,808,146 | △ 3,818,368 | |
| 支 出 合 計 | 29,506,514 | 25,910,146 | △ 3,596,368 | |

《積立金会計》

(単位 円)

| 名 称 | 前年度残高 | 今年度積立金 | 今年度取り崩し額 | 今年度末残高 | 備 考 |
|-------------|-----------|---------|----------|-----------|-----|
| 創立60周年記念積立金 | 2,300,000 | 200,000 | 0 | 2,500,000 | |



別記 第5

平成19年度 福井工業大学後援会役員名簿

会 長 文 珠 四 郎 博 (福井県)
 副 会 長 近 藤 恭 弘 (福井県)
 副 会 長 上 田 浩 一 (福井県)
 監 事 長 谷 川 照 義 (三重県)
 監 事 高 村 文 能 (福井県)

| | | | | | |
|-----|-----------|--------|-----|-----------|--------|
| 理 事 | 伊 藤 司 | (秋田県) | 理 事 | 大 塚 敬 之 | (滋賀県) |
| 理 事 | 大 槻 司 | (京都府) | 理 事 | 栞 原 一 幸 | (岐阜県) |
| 理 事 | 坂 井 和 平 | (福井県) | 理 事 | 坂 川 晴 夫 | (福井県) |
| 理 事 | 中 村 安 徳 | (香川県) | 理 事 | 西 川 智 敏 | (和歌山県) |
| 理 事 | 水 野 正 英 | (京都府) | 理 事 | 宮 原 正 幸 | (福井県) |
| 理 事 | 森 永 高 司 | (岡山県) | 理 事 | 山 崎 武 男 | (福井県) |
| 理 事 | 伊 原 浩 和 | (福井県) | 理 事 | 加 茂 恒 夫 | (静岡県) |
| 理 事 | 酒 井 一 | (福井県) | 理 事 | 真 田 隆 一 郎 | (福井県) |
| 理 事 | 武 村 啓 二 | (福井県) | 理 事 | 坪 川 和 夫 | (福井県) |
| 理 事 | 長 田 正 光 | (和歌山県) | 理 事 | 初 谷 雅 樹 | (石川県) |
| 理 事 | 藤 岡 義 夫 | (愛知県) | 理 事 | 藤 本 カヨ子 | (富山県) |
| 理 事 | 松 本 茂 宏 | (兵庫県) | 理 事 | 翠 康 彦 | (福井県) |
| 理 事 | 荒 井 澄 次 | (福井県) | 理 事 | 荒 川 このみ | (京都府) |
| 理 事 | 岩 佐 淳 司 | (福井県) | 理 事 | 漆 谷 豊 和 | (石川県) |
| 理 事 | 大 塚 康 司 | (岐阜県) | 理 事 | 織 田 秀 憲 | (福井県) |
| 理 事 | 片 山 修 | (福井県) | 理 事 | 北 山 一 仁 | (香川県) |
| 理 事 | 柴 田 郁 夫 | (福井県) | 理 事 | 田 島 將 企 | (滋賀県) |
| 理 事 | 田 中 俊 憲 | (徳島県) | 理 事 | 西 山 一 二 | (福井県) |
| 理 事 | 西 山 英 俊 | (福井県) | 理 事 | 深 石 仁 満 | (新潟県) |
| 理 事 | 三 田 村 知 久 | (福井県) | 理 事 | 南 信 之 | (京都府) |
| 理 事 | 邑 上 利 明 | (長野県) | 理 事 | 坂 本 簡 陽 | (富山県) |
| 理 事 | 秋 田 正 広 | (福井県) | 理 事 | 大 屋 コトエ | (福井県) |
| 理 事 | 大 塩 京 美 | (福井県) | 理 事 | 大 和 健 | (長野県) |
| 理 事 | 谷 口 務 | (富山県) | 理 事 | 岡 本 啓 希 | (富山県) |
| 理 事 | 小 林 弥 主 紀 | (兵庫県) | 理 事 | 神 田 辰 巳 | (静岡県) |

(順不同、敬称略)



地区別懇談会を終えて

平成十九年度

5月26日～6月24日開催を総括

本年度

の地区別懇談会は、全国十七地区で開催されました。各学

科の担当の先生に加えて、それぞれの地区就職担当の先生が出張されるなど、保護者からのご質問ご要望等に万全の対応が取れるよう配慮頂いています。先生からは教育内容や学生生活の様子について説明された他、保護者との個別面談が実施され、学生の進学・就職について及び大学への質問・要望等極めて多岐にわたる問題について、有意義な懇談の場がもたれました。

折角の機会ですので、保護者の皆さん方の数多くのご出席を願っています。

また、この場での要望に対しましては「学生にとって心地よく、勉学に励める」環境づくりを motto に、全教職員の方が全力で取り組んでいただいております。

各地区の開催報告に基づきまして、次のとおり取りまとめました。

○出席者数は昨年より少し減りましたが、ご夫婦および家族での出席が多く見られ、熱心にご相談されていきました。

○学生と保護者との日頃のコミュニケーション不足が原因と思われるような例が、最近多く見受けられました。

○各種の資格試験を受験する学生が、多くなっていることから、合格率とか就職先等についての質問が多くありました。



〈地区懇談会出席者数〉

| | 出席者数 | 在学生数 | 出席率 |
|--------|------|--------|-------|
| 平成19年度 | 223人 | 2,236人 | 10.0% |
| 平成18年度 | 315人 | 2,581人 | 12.2% |

Studies Support

【学習支援センター】

学生の学習歴や要望に合わせて、
個人指導形式で大学の学びを
しっかりとサポートします。



各

学科・専攻の専門知識や技術を修得して
いく上で、数学や英語などの基礎知識が
必須となります。しかし、個々の学生の高校
時代の学習歴が異なっているため、それぞ
れの習得度に違いがあるのも事実です。このよ
うな状態のままでは、専門分野の学びを深め
ていくことが困難となかなかねません。そこで
FUTでは、一人ひとりの学生の学習歴に応
じて、それぞれの段階の学びをサポートする
「学習支援センター」を常設しています。各自
が講義や実習を受けていく中で、基礎を復習
する必要があると感じたら、いつでも学習支
援センターを利用する
ことができるのです。

FUTタワー4階の
学習支援センターには、
月曜から金曜日の第一
時限目から第五時限目
までの間（土曜日のみ
午前中）、数学と英語の
教員が待機しています。
きめ細かな個人指導形



式で、学生の質問に答えるだけでなく、学
習方法についてもアドバイス。その他の科
目についても、相談に応じています。

本学には普通高校だけでなく、専門系の
高校からも入学者がいます。そのため、出
身高校によって履修科目に差が生じており、
大学の授業についていけないケースも見受
けられます。そうした学生の場合、早い時
期に大学で必要な基礎知識を身に付ける必
要があります。学習支援センターは、学生
の学力不足を補い、学習面での不安を解消
するために設けられました。FUTの学習塾
のような存在だと言えるでしょう。数学と
英語の指導が中心ですが、他の科目であつ
てもかまいません。実際、専門科目に関す
る相談に訪れる学生もいます。常駐の教員
はもちろん、各学科の教員も皆さんの指導
に当たります。学習に関する疑問や要望が
あれば、遠慮せず気軽に学習支援センタ
ーを訪れてください。学習に関することは、
何でも相談に乗ります。

学習に関する疑問や要望があれば、
FUTタワー4階の学習支援センターを
気軽に訪れてください。

場 所 FUTタワー 4階

開室日時 月曜日～金曜日 9:00～17:30 / 土曜日 午前中

科 目 数学、英語
(他の科目についても適切な教員を紹介するなど、相談に応じます。)

*Graduate School of Engineering
Fukui University of Technology*

大学院 工学研究科

高度な専門知識と
先進技術を持った
研究者と技術者を養成する。



産業社会にイノベーションをもたらし、世界に躍進する人材をめざす。

電気工学専攻 修士・博士後期課程

【修士後期課程】
 「物性工学」「電力工学」
 「情報通信工学」「電子応用工学」「電子制御工学」
 「コンピュータデザイン」の6分野を置き、それぞれの学問の専門化とあわせて、各分野間の学際的研究開発への取り組みを行っています。



【修士課程】
 物質の電子挙動を中心とした「物性工学」、エネルギー変換・制御が中心の「電力工学」、光技術を含む「情報工学」、エレクトロニクスを重点とした「電子工学」、宇宙空間での現象を学ぶ「宇宙情報学」を柱に、高度の技術力を身につけた技術者を養成しています。

機械工学専攻 修士課程

技術立国を目標とする今日の日本社会において、あらゆる産業分野に深い関わりを持つ機械工学は、その高度化・厳密化・複雑化等の傾向をふまえてさらなる進展が不可欠であり、またその視野も地球規模を超えて宇宙空間へと展開されねばなりません。この多様化していく工業社会に向けて、本専攻では材料工学、機械力学、流体工学、熱工学、機械システム工学といった機械工学の五本柱を、より専門的に、そして総合的に考察しながら研究を行っていきます。国際的な視野で現代の動向を見極め、高度な専門的知識を社会で活かせる技術者を育てあげています。



現代の多様化、情報化した社会の中で、建設分野の果たす役割はますます多岐多様に広がっています。限られた土地での理想的な人工環境、合理的な架橋システム、都市の再開発…。ある意味では今、転換期を迎えているといえるかもしれません。したがって、これからの建設技術者・研究者に求められるのは、これまでの既成概念にとらわれない新しい発想と、柔軟な思考力です。本専攻は、建築計画・意匠・建築設計、建築環境・設備、伝統木造建築、建築構造工学を中心とした「建築学系」、地盤工学、環境工学、土木計画学、水工学、構造工学の基礎を学ぶ「土木工学系」で、未来を担う人材を育てます。

建設工学専攻 修士課程



【修士課程】
 化学、生物学、物理学を基盤として、「環境科学」、「材料科学」、「応用化学」、「生命科学」、「生体工学」に関する幅広い教育・研究を行います。また、これらの教育・研究を通して人類が直面している資源、エネルギー、環境、食糧等の諸問題の解決に取り組む技術者、研究者を養成します。

応用理化学専攻 修士・博士後期課程

【博士後期課程】
 めざましい科学技術の発展に対応するために、「環境科学」、「材料科学」、「応用化学」、「生命科学」にわたって「応用物理学」、「環境システム工学」、「環境物性工学」、「材料工学」、「介護工学」の分野を置き、学術的領域に柔軟に対応できる研究者、技術者を養成します。



【修士課程】
 情報系の科学・工学の進化のスピードは超高速で、グローバルな社会性を持っていきます。情報系では時代の社会的・技術的ニーズを予測するとともに国際性に合致する研究をめざしています。「ソフトウェア工学」「ネットワーク工学」「マルチメディア工学」などを中心に研究を行っています。

情報学専攻 修士課程

【応用情報系】
 変化の激しい時代に対応するため、専門知識や研究手法を活かして高度な分析力や判断力を駆使できる人材、企業家精神を有する人材を育て、社会が強く求める未来の産業人を養成します。情報に基軸をおいて「経営管理」「マーケティング」「オペレーションスリサーチ」などを中心とした研究を行っています。

【情報系】
 情報系の科学・工学の進化のスピードは超高速で、グローバルな社会性を持っていきます。情報系では時代の社会的・技術的ニーズを予測するとともに国際性に合致する研究をめざしています。「ソフトウェア工学」「ネットワーク工学」「マルチメディア工学」などを中心に研究を行っています。



地域に根ざしたサービスを!

丹南ケーブルテレビ株式会社

お客様に「よかった」と感じて
もらえる広告を制作していきたい。



03

経営情報学科(平成14年度卒業)
福井県 鯖江高校出身

橋本 晴代さん

ケーブルテレビのガイド制作チームで、主に
広告デザインを担当しています。FUTでWeb
制作や経営について学び、そこで得た時代
に対応した効果的なデザインに関する技術
と知識が、現在の仕事のベースになってい
ます。先生方も丁寧に基本を指導してくれ
ました。これからもレベルアップに努め、お
客様に「よかった」と感じてもらえる広告を
制作していきたいですね。

大学時代で思い出深いのは、やはり卒業
研究です。eビジネスやWebサービス・シス
テム開発用のプログラム言語をテーマにし
ました。現在の仕事の中で販売管理システ
ムの開発などは、まさにFUTで学んだことと直
結していますね。業務としてはプログラミング
が中心です。お客様にシステムを納入し、
プログラムがちゃんと動いた時は、大きなや
りがいと充実感を味わえます。



一タ・サービス株式会社

高い就職率を誇るFUT。
身に付いた専門技術を生かし、ほとんどの学生が
希望する進路へ確かな一歩を踏み出しています。

主な就職先一覧(過去3年間の実績)

【建設】大成建設/熊谷組/金下建設/太平工業/美樹工業/東新住建/ソネック/積水ハウス/福田組/大末建設/徳倉建設/前田道路/日成ビルド工業/大鉄工業/真柄建設/大和ハウス工業/東日本ハウス/ナカノフード建設【設備工事】きんでん/トーエネック/北陸電気工事/北陸電話工事/日本電話施設/テクノ菱和/住金プラント/日立アプライアンス【食品】山崎製パン/六甲バター/カネ美食品/井村屋製菓/森永乳業【繊維・紙・パルプ】サカイオーベックス/ダイニック/セーレン/倉庫精練/レンゴー【化学・ゴム製品】フコク/大倉工業/ブリヂストン/三洋化成工業/三光合成/ニチリン【ガラス・土石製品】三谷セキサン/高見澤【鉄工・非鉄金属】神戸製鋼所/メタルアート/サンエツ金属【金属製品】日東精工/日立粉末冶金/特殊電極/エムケー精工/日本パワーファスニング/共和工業所【機械】小松製作所/オークマ/日精樹脂工業/富士変速機/日立造船/ソディックプラスチック/前田製作所/エイチアンドエフ/TCM/エンシュウ/大和冷機工業/森精機製作所/アネスト岩田/井上金属工業/アイダエンジニアリング/日平トヤマ/竹内製作所/ファブリカトヤマ【電気機器】日本電産/北陸電気工業/アイコム/ダイヤモンド電機/日新電機/大洋工業/東海理化/マスプロ電工/遠藤製作所/能美防災【輸送用機器】日本精機/極東開発工業/日本プラスト/田中精密工業/タカタ/安永/三菱ふそうバス製造/コベルコ建機【精密機器】キヤノン/ニチコン【卸売・小売】ダイワポウ情報システム/日邦産業/ユニー/ヤマダ電機/クスリのアオキ/アルビス/ゲンキー/PLANT/マックスバリュ東海【不動産】レオパレス21/アーネストワン【運輸・倉庫】西日本旅客鉄道/東日本旅客鉄道/山九/トナミ運輸/アートコーポレーション/伏木海陸運送/ヤマト運輸【情報・通信・サービス】システムリサーチ/オービック/JBCCホールディングス/シーイーシー/光通信/日本コンピューター・システム/福井コンピューター/旭情報サービス/三菱電機マイコン機器ソフトウェア/インターネットイニシアティブ/ソフトバンクモバイル/ヤフー/アルプス技研/セレスポ/トランスコスモス/富士通テン/キヤノンシステムアンドサポート/総合警備保障/セントラル警備保障【金融】ジブラルタ生命保険/大和証券/近畿大阪銀行【その他】核燃料サイクル開発機構/日本赤十字社兵庫県支部【公務員】防衛省 陸・海・空自衛隊/法務省大阪矯正管区/法務省高松矯正管区/福井県/警視庁/福井県警察本部/静岡県警察本部/長野県警察本部/愛知県警察本部/三重県警察本部/大阪府警察本部/京都府警察本部/兵庫県警察本部/香川県警察本部/三重県教育委員会/福井市役所/越前市役所/富土市役所/福井地区消防組合/敦賀三方消防組合

未来をつかみ取るために。FUTの充実した就職サポート体制。

OB・OGサクセスインタビュー

大学生生活4年間で見つけたそれぞれの道。社会で活躍するFUT卒業生達の現在をレポートします。

エネルギー・フロンティア
東京ガス株式会社



挑戦から学びとったことは、
一生の糧になる。

01

環境・生命未来工学科(平成10年度卒業)
大阪府 今宮高校出身

谷井健太郎さん

群馬や宇都宮など、弊社の広域拠点である支社のあり方や組織再編の検討を担当しています。既成概念にとらわれず、自由な発想で企画・提案ができるおもしろさがありますね。私は挑戦・失敗を人より多く経験してきたことが武器になって、今日の自分があると思っています。皆さんも何か思い立ったら、すぐ挑戦してみてください。そこから学びとったことは一生の糧になります。

02

経営情報学科(平成16年度卒業)
福井県 敦賀高校出身

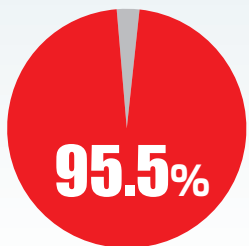
川原弘嵩さん

プログラムが問題なく稼働した時に、
大きなやりがいと充実感を味わう。

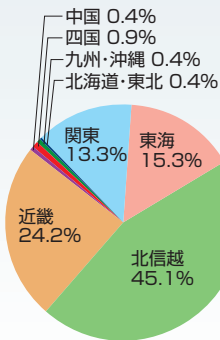
情報サービスの総合企業
北陸コンピュータ

FUTの就職支援プログラムは1年次からスタート。
キャリアガイダンスや自己発見レポートを通して、
進路を明確化していきます。
また、学生時代の研究をより深めるための
大学院への進学も可能です。

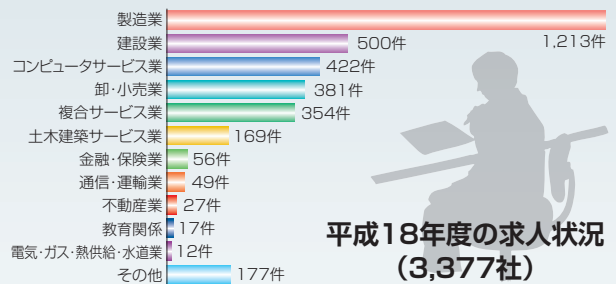
就職率95.5%
(就職希望者583人)



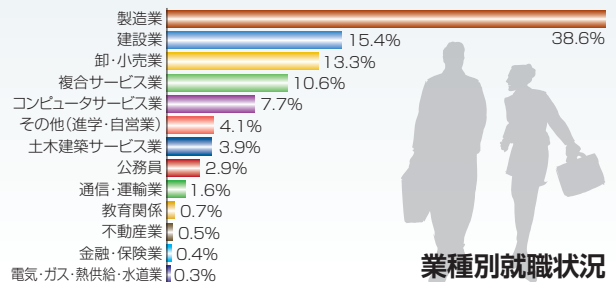
平成18年度就職状況



地域別就職状況



平成18年度の求人状況
(3,377社)



業種別就職状況

赴任

してから四年である。研究室を運営していく当初

からの理想は、今考えると、とても難しく思えてくる。家族として学生たちと接する、という理想である。私自身、建築を学ぶものとして、家族なるものを実感からではなく「論」を通じて解釈してきた。ヘーゲルは『法の哲学』において家族を精神的結合の集合体として「自己意識的な愛」によって形成されるものとしている。「精神的結合の集合体」を「研究室」として、「自己意識的な愛」を「能動的な私の愛」として読み替え、学生たちと接していくように心がけてきたのである。

このようにして今日に至るまで実践してきたつもりであるが、最近「ところで愛とは何なのか？」と問うてしまった。問うてはならない命題と考え、避けていた問いである。私はただ、建築家として巣立っていく学生たちに、いや、人として社会という集合体と関わりをもって生きていかなければならない学生たちに、研究室で育まれた家族的愛を社会に還元してもらいたいと考えていただけである…。

さて、教員のこのような葛藤を知るよしもない研究室の学生たちは、実のびのびと研究室に委託される仕事を

研究室を訪ねて

Laboratory visit

とらるるで愛とは何なのか？



建設工学科 建築学専攻・講師

下川 勇

こなしている。二年前から社会貢献を念頭に、地域住民とともに衰退している地域を助ける事業を展開している。

・『ふくいエキマエ七夕祭り』
(平成十八年度福井市都市景観賞受賞)

・『足羽川景観保全プロジェクト』
・『中心市街地活性化ワークショップ』

いずれも学生と地域住民とが話し合いをし、実現して継続している事業である。

また、研究室独自のプロジェクト

・『中心市街地活性化設計展』

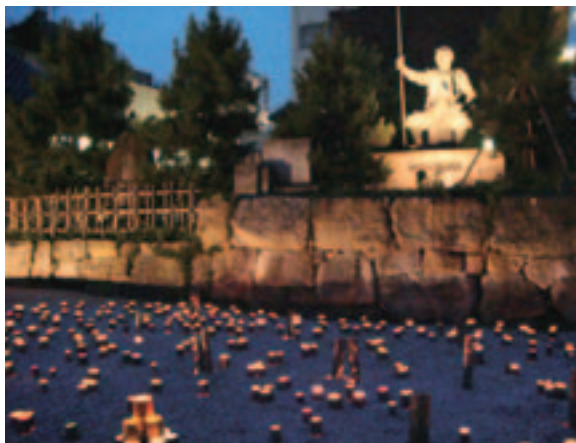
・都市景観デザインプロジェクト

『光竹（ひかりたけ）』

なども、実施の意義を学生たちが自ら見出し、積極的に取り組んでいる。

ところで、以上のような社会貢献事

業を通じて、予想できなかった嬉しい出来事が研究室内で見られるようになった。研究室への配属当初は頼りなく覇気がなかった学生たちが、このよ



都市景観デザインプロジェクト『光竹』

うな取り組みを一つ一つやり遂げていくうちに、思考力やコミュニケーション能力を格段に向上させていくのである。この時期（八月）になると学生たちは、研究室活動について自分たちでディスカッションし、私の意見がなかなか通らなくなってくる。つまり、少し寂しいが、教員に依存することなく、意思決定ができるようになっていくということである。昨年も同様であった。本気で意見を言い合っている学生たちを見ると、とても頼もしく感じるものである。

このように研究室の学生たちを見てみると、特に今日の学生に対しては、教員が学生と社会との接点をコーディネートしていくことがとても大切なことのように思える。これは昔の時代の親と子どもの関係に似ていると言つてよからう。もしかしたら研究室で育むべき愛という命題の解答は、このなかにあるのかもしれない。

木川 研究室では、建築や都市は

まれる空間と考え、それらをコンピュータを用いた形状解析とフィールドワークによる人間文化考察によって研究しています。また、それとは平行に、研究成果を踏まえてコンピュータグラフィックスを表現手段とした作品制作も進めています。ここでは、これらを1. スペース・シンタックスを用いた建築・都市形態解析、2. フィールドワークによる都市のサブカルチャー研究、3. ヴァーチャル・インスタレーションの三つの内容に分け、紹介します。

1. スペース・シンタックスを用いた

建築・都市形態解析

スペース・シンタックスはあまり聞き慣れない言葉であろうと思いますが、世界的にはよく知られた空間解析理論です。この理論は元々はロンドン大学のヒリアー教授を中心とする研究者が開発したもので、同大学のヴェンチャラポラトリーはロンドン中心部に位置するトラファルガー広場の改造、揺れる吊り橋として有名になったミレニアム・ブリッジなどを建設する際のデザインアセスメントに参画しています。

木川研究室では、この手法を日本の建築空間、都市空間の分析に応用しています。これまでに茶道に関連する露地に配された躰や砂雪隠などの位相構成が、京町家にとどる影響を与えたか、日本における戦前の土地区画整理事業が今日の京都の都市構成にどの

研究室を訪ねて

Laboratory visit

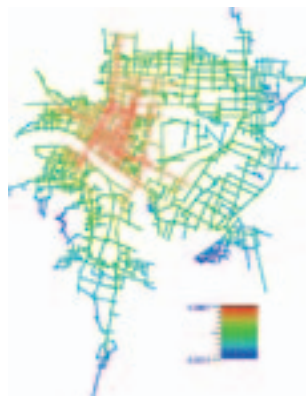
**スペース・シンタックスを用いた
建築・都市形態解析**



経営情報学科・講師

木川 剛志

ように結びついたか、大津における昭和の大合併が中心市街地の形成にどのような役割を果たしたか、などを研究してきました。現在は、福井市が城下町



スペース・シンタックスを用いた福井市の解析

からどのように今日の街の形に発展してきたかをテーマに解析を進めています。

2. フィールドワークによる

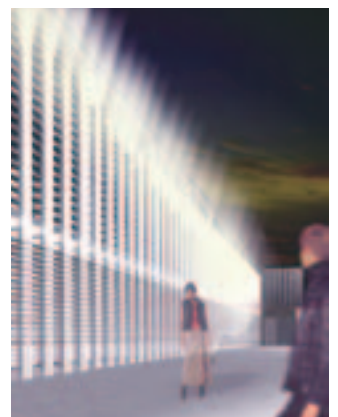
都市のサブカルチャー研究

サブカルチャーとは、元々は伝統的かつ高尚な文化に対して、大衆文化を指した言葉です。能に対して芸者の踊

り、クラシック音楽に対してはヒップホップ、歴史大作映画に対してアニメ、などがサブカルチャーに相当します。サブカルチャーは、高尚な芸術に比べて低く見られていましたが、八十年代以降、社会学を中心に学術的にも重要なテーマとされ、この研究を通して初めて見える「社会」が明らかにされてきました。

本研究室では、サブカルチャーは都市を色付ける重要な要素と考えています。たとえば、四、五年前からメイドカフェが全国の電気街を中心に多く開店しました。この現象は単発的流行ではありません。九十年代後半からの「癒し系」ブームにコスプレ、萌えなどが加わり生まれた社会背景があります。福井県にも他県にはないサブカルチャーがあります。これらをフィールドワークを通して研究し、福井県における社会的背景を抽出する研究を進めています。

以上のように、世界的に通用するテーマを目標としながら、私たちの日々生活する福井をフィールドに教員と学生が共にコンピュータに向かい研究、制作に勤んでいます。



デジタル・インスタレーション

3. ヴァーチャル・インスタレーション

インスタレーションは、ある空間にオブジェなどを配して特別な雰囲気を入し、その空間体験自体によって鑑賞者に伝える芸術表現です。本研究室で目指すヴァーチャル・インスタレーションは、通常のインスタレーションとは異なり、実際に何かを構築するわけではありません。たとえば、映画のロケ地となった街に観光客が来たとします。彼らは映画のセットを見に来るのではなく、彼らの中にある映画の記憶を街とブレンドして感動を得るために訪れたのです。ある空間に仮想現実（記憶）が付加されることにより、同じ空間であっても、違う印象を人に与えます。木川研究室では、福井県の街を巡り、そこに「こうであったら楽しいのに」という仮想現実を付け加えたCGや映像の制作を進めています。

来賓駐車場

正門を入ってすぐ右側に来賓駐車場があります。その周囲には芝が貼られ、ベンチが配置されています。昼休みには、学生がベンチに座り、ランチを食べている姿が見受けられます。



キャンパス中央部

全面にインターロックキングが敷き詰められ、非常に開放的な広場になっています。大学祭開催中には、メインステージや各クラブの模擬店が設置され、学生の活気にあふれます。

バリアフリー

大学3号館、5号館、6号館、FUTタワー、金井講堂の玄関には、車椅子で出入りできるようなスロープが設置されています。FUTタワー内から大学1号館、大学2号館、産学共同研究センターに移動ができるため、大学の主要な建物を移動できるようなっています。



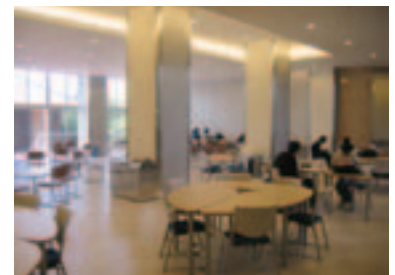
大学6号館前スロープ

キャンパス整備状況

福井キャンパスは、学生からのニーズ、社会的ニーズを踏まえ、日々、整備されています。ここ数年の間に、キャンパス内は目に見えて様変わりしましたのでご紹介いたします。

学生ロビー

大学2号館1階にある学生ロビーが明るく開放的になりました。情報コンセントを備えたテーブルが配置されており、ネットカフェ形式でインターネットが出来るようになりました。そして、45インチの液晶テレビが4台設置され、学内の最新情報を常時、学生へ配信しています。



大学2号館1階学生ロビー

また、大学建物内は全面禁煙になっており、建物内で唯一の喫煙コーナーが設けられています。



大学2号館1階学生ロビー



大学2号館1階喫煙コーナー

AED(自動体外式除細動器)

本学では、万一の時に備え、「電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器 AED」をFUTタワーの前などの主要な箇所に設置しています。いざという場合に誰でも使用できるよう、学生対象にAED講習会も開催されています。



図書館をご利用下さい

本学図書館は、地域社会に根差した図書館作りを目指して一般の方々にも広く開放しております。

在学生・同窓生の方には勿論の事、ご家族・ご友人の方にもご利用して頂けます。皆様の生涯学習、学術・技術情報の収集等にどうぞお気軽にご来館ください。

【開館時間】 平日9:00～20:00 土曜9:00～16:30

【貸出冊数と期限】 図書:3冊/2週間 雑誌:2冊/1週間 資格資料:2冊/1週間

●詳しくはホームページをご覧ください。

http://fut.fukui-ut.ac.jp/f-set/index_21.html



【学び舎紹介】

- ①グラウンド
- ②衛生看護専攻科
- ③福井アカデミアホテル
- ④クラブ棟
- ⑤駐車場
- ⑥トレーニングセンター
- ⑦駐輪場
- ⑧中学校
- ⑨第1体育館
- ⑩高校1号館
- ⑪高校2号館
- ⑫高校3号館
- ⑬スチューデント
スペースラボラトリー
- ⑭武徳殿
- ⑮夢殿
- ⑯正倉院
- ⑰F・U・T・タワー
- ⑱8号館
- ⑲6号館
- ⑳2号館
- ㉑産学共同研究センター
- ㉒5号館
- ㉓メカニックセンター
- ㉔金井講堂
- ㉕1号館
- ㉖3号館
- ㉗正門
- ㉘来賓駐車場

福井キャンパス全景

- ①サッカー競技場
- ②総合グラウンド
- ③駐車場
- ④体育館
- ⑤1号館
- ⑥2号館
- ⑦⑧ゴルフコース
- ⑨パラボラアンテナ

あわらキャンパス全景

寄稿

飛躍

福井県あわら市 坂井 和 平 (後援会理事)

我が家の長男は都会にて就職、次男は福井に残り福井県内企業で就職を希望し、福井工業大学にお世話になることとなり、四年目を迎えました。

学科は、経営情報システム工学という、従来の工学部の中でも比較的新しい学科ですが、現代社会のニーズに応えられるよう、また、今後の社会情勢の動きに対応できうる学科を本人が希望した次第です。

四回生になり、就職担当の先生方による就職セミナーの開催、学内企業合同説明会、個別指導等、先生方の熱心な、また親切丁寧な手厚いサポートを受け、子供も五月連休前に就職内定を頂き、大変喜んでいる次第です。

福井工業大学の四年間で学んだ「建学の精神」節義を重んずる人格の育成に基づき、今後社会にて立派に貢献できうる必要な基礎を身につける勉強がで



1 現存天守閣では最古の建築様式を持つ丸岡城
 2 徳川家康の功臣が家族宛に送った「一筆啓上 火の用心 お仙泣かすな 馬肥せ」の書翰碑
 3 4 東尋坊の見どころは、波の浸食によって荒々しくカットされたさまざまな岩肌

き、心から感謝申し上げる次第です。

さて私は、福井工業大学の位置する福井市のとなり、近年、町村統合により新しく市となった坂井市内に勤務しており、勤務先の丸岡町を少しご紹介させていただきたいと思えます。

福井県北部に位置する丸岡町には、今から四三〇余年前の天正三年(一五七五)柴田勝家の甥「勝豊」が築いた、日本一古い天守閣を誇る「丸岡城」があります。

また日本一短い手紙「一筆啓上賞」等で知られるのもこの丸岡町であります。この他、市北部の三国町には、日本の波が、荒々しく削って作りだした断崖絶壁「東尋坊」があり、地質学的にも貴重で国の天然記念物に指定されています。上から見下ろす景色は圧巻で、大自然が満喫されます。

機会がございましたら是非ともおいでください。お待ちしております。

入試トピックス

お問い合わせ先

●大学広報及び入試全般に関すること

福井工業大学 入試広報課

TEL:0776-29-7871 (直通)

0120-291-780

(フリーコール)

FAX:0776-29-7891

E-mail:kouhou@fukui-ut.ac.jp

本学では、「すべてを学生のために」をモットーに、「創造力」「人間力」「共生力」を育むための様々な取り組みを行っています。

今年度の入試では、一般推薦入試の調査書における点数を「全体の評定平均値」と「課外活動等評価点」で評価します。「課外活動等評価点」とは、クラブ活動、生徒会活動、ボランティア活動などの高校生活全体で評価するものです。また、センター試験利用入試では、選考方法を得意科目重視型に変更し、さらに「中期センター試験利用入試」を新設しました。

また、大学院入試や社会人を対象とした入試も実施していますので、詳細をお知りになりたい場合は、お気軽に入試広報課までお問い合わせください。

[平成20年度 福井工業大学 入試日程]

●日程順に記載してあります。

| 工 学 部 | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|---------------------|-------------------------|----------------------|-------------------------|----------------------|--------------------------|----------------------|----------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|
| 試験区分 | 女子学生 特別推薦 | 前期一般 推薦 ①②日程 | 専門高校・ 総合学科 推 薦 | 後 期 スポーツ 推 薦 | 後 期 一般推薦 社会人1期 | 前期一般 ①②日程 | 編入3期 | 中期一般 | 後期一般 社会人2期 | 前 期 センター 試験利用 | 中 期 センター 試験利用 | 後 期 センター 試験利用 |
| 出願期間 (締切日消印有効) | 10月15日(月)~10月23日(火) | | | 11月12日(月)~ 11月22日(木) | | 1月7日(月)~ 1月22日(火) | 1月8日(火)~ 1月21日(月) | 2月4日(月)~ 2月13日(火) | 2月25日(月)~ 3月 4日(火) | 1月21日(月)~ 1月31日(木) | 2月4日(月)~ 2月20日(火) | 2月25日(月)~ 3月 6日(木) |
| 試 験 日 | 11月2日(金) | ①11月 2日(金) ②11月3日(土) | 11月2日(金) | 12月 2日(日) | | ① 1月31日(木) ② 2月 1日(金) | 2月 1日(金) | 2月21日(木) | 3月11日(火) | 本学の個別学力試験は課しません | | |
| 合格発表日 | 11月 9日(金) | | | 12月14日(金) | | 2月 9日(土) | 2月15日(金) | 2月29日(金) | 3月18日(火) | 2月14日(木) | 2月29日(金) | 3月18日(火) |

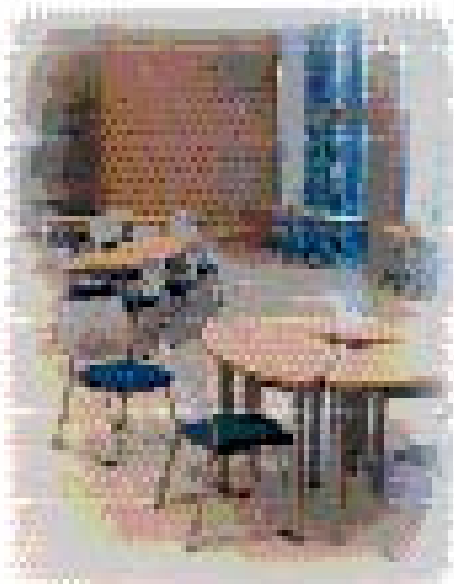
| 大 学 院 | | | | | |
|-------------------|-------------------------|--|-------------------|-----------|---------------------------|
| 試験区分 | 推薦(博士後期) [内部進学者対象] | 社会人 (修士・博士後期) | 後期一般(修士) | 一 般(博士後期) | 後期推薦 (修士) [内部進学者対象] |
| 出願期間 (締切日消印有効) | 11月 1日(木)~ 11月22日(木) | 1期:11月 1日(木)~11月22日(木) 2期: 1月18日(金)~ 2月 1日(金) | 1月18日(金)~2月 1日(金) | | 1月18日(金)~ 2月 1日(金) |
| 試 験 日 | 12月 5日(火) | 1期:12月 5日(火)、2期:2月 7日(木) | 2月 7日(木) | | 2月 7日(木) |
| 合格発表日 | 12月14日(金) | 1期:12月14日(金)、2期:2月15日(金) | 2月15日(金) | | 2月15日(金) |

【工学部】 学科・専攻・コース紹介(募集定員617名)

| 学 科 | 専 攻 | コ ー ス | 募集定員 |
|---------------------|-----------------|--|------|
| 電 気 電 子 工 学 科 | | 電気エネルギーコース、電気システムコース、電子情報デバイスコース、コンピュータ情報システムコース | 110名 |
| 機 械 工 学 科 | | 機械システムコース、自動車システムコース、ロボット開発コース | 120名 |
| 建 設 工 学 科 | 建 築 学 専 攻 | 建築コース、建築デザインコース、伝統木造建築コース | 107名 |
| | 土 木 環 境 工 学 専 攻 | 社会基盤コース、都市デザインコース、環境・防災コース | 70名 |
| 環 境・生 命 未 来 工 学 科 | | 環境テクノロジーコース、物質サイエンスコース、生命バイオコース | 60名 |
| 経 営 情 報 学 科 | | メディアデザインコース、情報システムコース、経営システムコース | 100名 |
| 宇 宙 通 信 工 学 科 | | | 30名 |
| 原 子 力 技 術 応 用 工 学 科 | | | 20名 |

【大学院工学研究科】 課程・専攻紹介

| 課 程 | 専 攻 |
|-------------|------------------------------------|
| 修 士 課 程 | 電気工学専攻、機械工学専攻、建設工学専攻、応用理化学専攻、情報学専攻 |
| 博 士 後 期 課 程 | 電気工学専攻、応用理化学専攻 |



学生ロビー コミュニケーション

学生ロビーは、学生が自由に交流できる空間です。授業の空き時間や放課後、学生同士が話し合い、学びを深めることができます。また、教職員と学生の交流の場としても活用されています。

